

報道関係者各位

2022年3月25日
丹後海陸交通株式会社
株式会社山一水産

路線バスを活用した鮮魚の「客貨混載事業」を4月1日から開始

丹後海陸交通株式会社（本社／京都府与謝野町 代表取締役社長／廣瀬 一雄）と株式会社山一水産（京都府宮津市 代表取締役／山添 修）では、2022年4月1日（金）より、山一水産が取扱う鮮魚を丹後海陸交通の路線バスを使って輸送する「客貨混載事業」に取り組むこととしましたので、お知らせいたします。

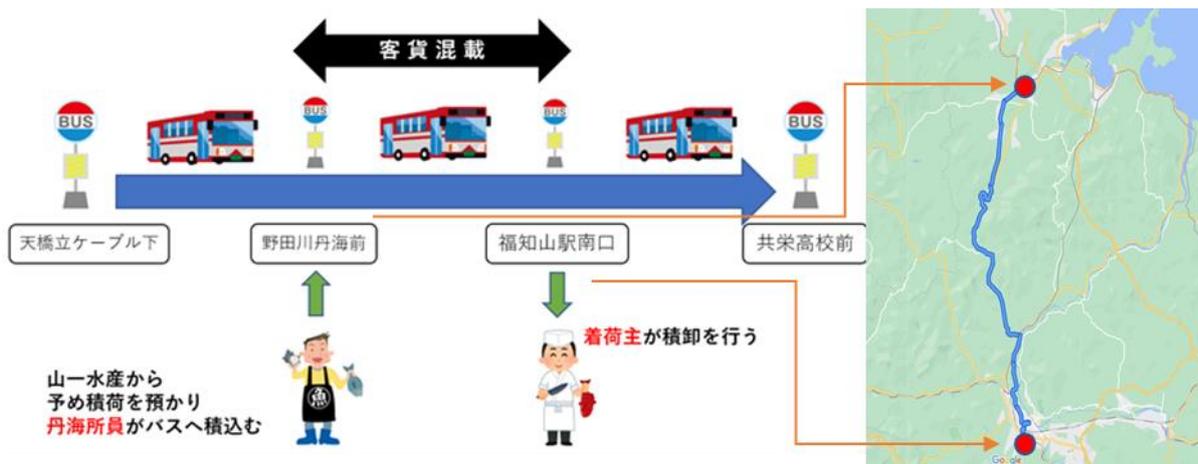
宮津で水揚げされた鮮魚を丹後海陸交通の路線バス（与謝線・福知山線）で福知山市へ輸送し、その日のうちに同市内の飲食店で新鮮で美味しい丹後（宮津）のお魚をお召し上がりいただくことが可能となります。

この取組により、丹後（宮津）で獲れた鮮魚の輸送負担の軽減を図るとともに消費拡大を促し、同地域の水産産業の活性化に寄与する一方、バス事業者である丹後海陸交通は、利用が減少している路線バスの新たな収入源を確保することができます。また、さらには総交通量削減によるCO2排出量の削減といった環境面の効果も期待できます。

丹後海陸交通と山一水産の両社では、更なる連携の強化を通じて、路線バス網の維持と地域産業の活性化および環境負荷低減を推進してまいります。

【客貨混載事業概要】

1. 事業開始日 2022年4月1日（金）
2. 対象路線(区間) 与謝線・福知山線(野田川丹海前～福知山駅南口停留所／約38km)



本件のお問い合わせ先

丹後海陸交通株式会社 企画担当 安達

TEL: 0772-42-0330 FAX: 0772-42-0349

Email: adachi@tankai.jp